



イマジン ローター
RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

2022-2023年



Rotary  District 2640 JAPAN

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

海南東ロータリークラブ

会長 中村 俊之 幹事 千賀 知起 SAA 田中 淳

第 2129 回例会

2023年3月6日(月)

海南商工会議所 4F 19:00～
お誕生日、結婚記念日のお祝い

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱 「君が代」
3. ローターソング 「奉仕の理想」
4. 出席報告
 会員総数 44名 出席者数 23名
 出席義務規定適用免除会員 3名
 出席率 56.10% 前回修正出席率 68.29%

5. 会長スピーチ 会長 中村 俊之 君

皆さんこんばんは。本日も3月第一例会に出席いただきありがとうございます。先ず、今月誕生日、記念日を迎える会員の皆様おめでとうございます。

日増しに暖かくなり、春の訪れを感じられる季節となりました。3月は卒業式や入学式の季節でもあり、新しいスタートを切る時期です。皆さんも新しいことにチャレンジするいい機会かもしれません、どんなことにも挑戦して前向きな気持ちで過ごしましょう。

3月のロータリー特別月間は「水と衛星月間」となっています。先月の「平和構築と紛争予防月間」に続き、ロータリー「6つの重点分野」の一つであります。安全な水と衛生設備の利用は、すべての人がもつべき権利。ですが、一部地域では、汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。未来を担うはずの子どもたちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられている地域もあります。きれいな水を利用できることは基本的な人権です。しかし世界には、適切な衛生設備が利用できず、安全な飲み水が得られない人が約20億人、3人にひとりしか安全な水が飲めていないという事になっています。さらに毎日1400万の子供が、劣悪な衛生環境と不衛生な水を原因とする病気で命を落としています。



ロータリーは、会員の世界的ネットワークを通じて、世界各地の人びとと協力して教員研修やカリキュラム作成を行うだけでなく、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通じて、子ども（特に女子）への教育を改善しています。我々海南東ロータリークラブがフィリピンマンドラウエイイースト RC に支援している、手洗い場の整備、設置事業もその一端を担っていることとなります。本年度も田岡国際委員長を中心に事業を行うよう準備を進めており、既に現地への送金は完了しています。現地よりの報告がきき、改めて報告させていただきます。

報告事項

昨日、3月5日 ローター財団補助金管理セミナーが開催され、岸さん、角谷さんが参加してくれました。

6. 幹事報告 幹事 千賀 知起 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山城南 RC 4月6日(木) → 8日(土)

18:30～ 和歌山マリーナシティホテル
創立35周年記念例会・懇親会

○休会のお知らせ

和歌山城南 RC 3月23日(木)

○3月ロータリーレート

1\$ = 136円

7. 閉会点鐘

次回例会

第2130回 2023年3月13日(月)

海南商工会議所 4F 19:00～

ゲスト卓話 寺田尊紀 様 (わかきん先生)



ニコニコ・BOX

○会員誕生日

2日 山畑 弥生 君 3日 倉橋 利徳 君
21日 倉橋 順子 君 31日 山東 剛一 君

○奥様、旦那様誕生日

2日 前田 由紀 様 10日 宇恵 裕子 様
12日 新垣 智恵 様 16日 田岡 美香 様
23日 荻野 真由美 様

四つのテスト 実行はこれに尽してか
 ①真実かどうか ②好意と友情を深められるか
 ③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002
 海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)
 TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

○結婚記念日

13日 重光 孝義 君 26日 岸 友子 君

29日 土井 元司 君

○一般ニコニコ

田岡 郁敏 君 先日、娘と初めてBリーグの試合を見に行きました。昔と違ってすごい迫力と進化にびっくりして帰ってきました。

寺下 卓 君 地区でマイロータリーの講習会を開催しました、久しぶりに講師をして疲れました。最近ゴルフによく言っています、指を怪我してから調子いいです。

前田 誠吏 君 先月も話した、新種夫婦例会でもらったギフトカードの件ですがようやく何をもらうか決めたようで、白のトウモロコシに決めたのですが今期は終わったようで悔しがっていました。

魚谷 幸司 君 東京八王子の精神科病院、滝山病院で看護師による患者への暴力や不当は拘束という、精神科の医者には非常に悲しい思い出ニュースを見ました。他の精神病院は一生懸命やっているのでは誤解のないようお願いします。

才力 昭浩 君 先月、京都花月に吉本を見に行ってきました。やっぱりライブはいいです、面白かったです。

箕嶋 利一 君 17年位前に胃の手術で3分の1だった時、体重69キロ位だったのですが、今では75キロ位になってきているので、ダイエットします。

重光 孝義 君 車庫に空き地ができて、ゴルフの練習場を作りました。かなり練習して本番に行ったらシャンクばかり出ました。練習続けます。

上田 善計 君 家内の具合が中々良くならないので、面白みのない状態が続いています。

花畑 重靖 君 上の孫が大学合格しました、下の孫が高校に合格しました。明後日、バス2台でプロの女性歌手二人乗せて、奈良に旅行に行きます。まだ余裕があるので、行きたい方はどうぞ。

上野山雅也 君 今年の花粉症は結構きついです。連合自治会長がようやく終わり、選挙に座りにいかななくてもよくなったのでうれしいです。

中西 秀文 君 今週土曜日、IDM4組を開催します。リーダーの権限で和歌山にて開催するのですが7人全員出席です。発表は副リーダーの前田(誠)にお願いしたいと思います。

楠部 均 君 昨日、国木原で初めてホールインワンしました。保険も今まで入っていませんでしたが、桑添さんがホールインワンをしたのを見て最近入っていてよかったです。

山畑 弥生 君 今日凄いことがありました。主人は外食が嫌いでお出かけるときはご飯を作ってから出かけるのですが、今日作ろうとしたら、自分で作るからいいと言われました。料理はボケ防止になると話したのがよかったのかな。

新垣 直樹 君 前に子どもが化学オリンピックの和歌山代表になるかもとはなしましたが、代表になり、来週関東の方で大会に出場することになりました。すごく喜んでいました。

総田さよ志 君 春日野部屋の春日野親方がいとなので後援会に入っています。大阪場所の升席取りたい方は言うてください。あと、3月27日に春日野部屋和歌山後援会千秋楽の会が開催されます、それも言うていただければ手配します。

榊原由希子 君 先月下旬に東南アジアに船を乗るという仕事に行きましたが、入国の方法や町がすごくデジタル化されていて、時代がすごく進歩していたびっくりしました。

阪口 洋一 君 昨夜、海南第三中学OBによる絆コンサートに行ってきました。すごく素晴らしい演奏でした。私の孫もひとりフルート、もう一人はチューバを演奏して楽しんでいました。

桑添 剛 君 寺下さんから、手塩にかけて育てたヤギを私の友達がもらいました。名前はメーメーと名付けられました。近所の人の人気者になっています。

楠山友加江 君 温泉が好きで温泉には菌がいっぱいあるだろうと話をしていました。その翌日に、福岡の湯名は温泉でレジオネラ菌の問題が話題になりびっくりしました。でも温泉が好きなのでこれからも行きます。

田中 淳 君 毎年恒例の年度末となりまして、役所相手の仕事で年度末まで仕事を収めなくてはならないので、来週あたりは目の色変わっていると思いますが、何とか頑張ります。

宇恵 久視 君 最近、ウッド、アイアン全て買い替えまして土日ゴルフに行きました。あまり調子よくなかったです。僕もホールインワンできるよう頑張ります。

倉橋 利徳 君 僕も昨日、海南医師会のコンペがあ

りまして参加してまいりました。スコアもいまいちで、レッスンにも通っているのですが、中々成果が出ません。

中村 俊之 君 先週の例会が終わってから出張に行ってきた先ほど帰ってきました。今回トラブルもあり 18 都道府県を走破してきました。疲れしました。

Rotary NEWS



トルコ・シリア大地震で被災したロータリー会員たちは、自らも大きな被害を受けながら、トイレも水もない状況ですべてを失って困っている人々を助けるために、物資を届けたり、経営する学校を配給所や宿泊所として開放するなど、支援に奔走しています。

2月6日、午前4時過ぎ。ここ数世紀で最も死者数の多い大地震が、オヌル・カラバイさん一家の住む6階建てアパートを大きく揺るがしました。

「1分半にわたって建物が激しく揺れた」とカラバイさん（ガズィアンテプ・イペキオル・ロータリークラブ会員）は振り返ります。

カラバイさんが住むトルコ南部の都市ガズィアンテプは、震源地の近く。妻とともに大声を出して二人の子どものところに駆け寄り、靴や上着、電話、カギなど持てる必需品をかき集めて玄関まで行ったときに、最初の余震が来ました。

アパートから出て市外の田舎にある平屋建ての家に避難しました。一部屋に約25人が寝泊まりして寒さをしのぎ、電気はなく、冬の夜の気温は零下にまで下がります。

マグニチュード7.8の地震、そして相次ぐ余震により、トルコとシリアで数万人が命を落とし、複数の都市の大部分ががれきと化しました。

家や持ち物を失いながらも何とか避難した数万人のトルコ・シリア市民と同じく、アフメット・イルケル・スアットさん（ガズィアンテプ-アレベン・ロータリークラブ会長）は行き場を失い、妻・娘と一緒に車で寝泊まりしています。

「大勢の人が屋外で寝ている」とスアットさん。「トイレも水もありません。とても寒いので、人びとは火を焚いて暖を取っています」

こうした苦難にもかかわらず、カラバイさんとスアットさんは、自分たちのようにすべてを失った人びとを助けたいという思いで、すぐに市内と国内のほかのロータリー会員に連絡を取りました。

ガズィアンテプでは、ロータリアンの家族が経営

する学校に物資配給所を設置し、日に500人分の食事を提供しています。また、教室や廊下を宿泊所に変え、人びとが利用できるよう学校のトイレを開放しています。

国のほかの地域のロータリアンたちは、食料や水、衣類、毛布、そのほかの必需品をトラックで被災地に運んでいます。

同じく大きな被害を受けたアダナ市では、物資を積んだ複数のセミトレーラーが、カジム・アパさん（アダナ・ロータリークラブ会員）の工事現場に届けられます。

「各地から物資が送られてきます」とアパさん。がれきが散乱した市内では大きなトラックを運転できないため、ほかのボランティアたちとともに、届いた物資を小さな車に積み変えて人びとに届けています。

震災後ずっと電気がなく、夜には町が暗闇に包まれます。

母親の住むハタイの状況について、アパさんはこう言います。「携帯電話の明かりだけで過ごしています。車のバッテリーを使って携帯電話の充電をするために、長い列ができます。親戚に電話をするためです」

トルコ国内のロータリークラブは、テント、衣類、ヒーターなどを寄付したほか、簡易シェルターとして利用できるよう輸送コンテナを購入しようとしています。国内のロータリーのリーダーは、シェルターボックス、ハビタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナルと定期的に連絡を取りあい、サポートや被害状況に関する情報を提供しています。

国際ロータリーのジェニファー・ジョーンズ会長は、地震から数時間後に被災地のロータリー地区に連絡し、災害救援補助金の申請を促しました。また、支援を募るために現地の救援活動に関する情報提供を呼びかけました。さらなる支援が切実に必要とされてはいるものの、アパさんをはじめとするロータリアンたちは、復興に向けた決意と強さを仲間と共有することに慰めを見出しています。「私たちの根はこの地でまた大きく育っていきます」とアパさんは語ります。

**災害救援基金へのご寄付をお願いします
基金へのご寄付は、復興と再建活動の支援に役立てられます。**

ロータリー財団管理委員会は、現時点から3月31日までにトルコ・シリア災害救援基金に寄せられたすべての寄付を、災害救援補助金を通じて今回の地震の被災者救援プロジェクトの支援に使用することを決定しました。

トルコ・シリア災害救援基金に寄付する。ご寄付は、大きなニーズのある被災地でのクラブと地区による救援・復興支援活動に役立てられます。基金の資金は、災害救援補助金を通じて被災地に支給され

ます。

現地での活動を支援する。クラブと地区による現地での救援・支援活動について情報が入りつつあり、ロータリーとしての



の支援方法について情報を提供していきます。支援をご希望の方は、現地のロータリー会員と直接協力してこれらのプロジェクトをご支援いただけます。現地での救援活動の情報をご提供いただける場合は、こちらからご連絡ください。



ロータリーのプロジェクトのパートナーであるシェルターボックスのチームもトルコに赴き、被災者にテントや援助物資を提供するためにロータリー地区リーダーと緊密に協力して対応にあたっています。トルコ・シリア地震の救援における協力の最新情報は、シェルターボックスのウェブサイトをご覧ください。



最も効果の高い支援方法は以下の通り

です。

○トルコ・シリア災害救援基金に寄付する。ご寄付は、大きなニーズのある被災地でのクラブと地区による救援・復興支援活動に役立てられます。基金の資金は、災害救援補助金を通じて被災地に支給されます。

○現地での活動を支援する。クラブと地区による現地での救援・支援活動について情報が入りつつあり、ロータリーとしての支援方法について情報を提供していきます。支援をご希望の方は、現地のロータリー会員と直接協力してこれらのプロジェクトをご支援いただけます。現地での救援活動の情報をご提供いただける場合は、こちらからご連絡ください。

ロータリーのプロジェクトのパートナーであるシェルターボックスのチームもトルコに赴き、被災者にテントや援助物資を提供するためにロータリー地区リーダーと緊密に協力して対応にあたっています。トルコ・シリア地震の救援における協力の最新情報は、シェルターボックスのウェブサイトをご覧ください。

シェルターボックス

災害救援におけるグローバルなパートナー

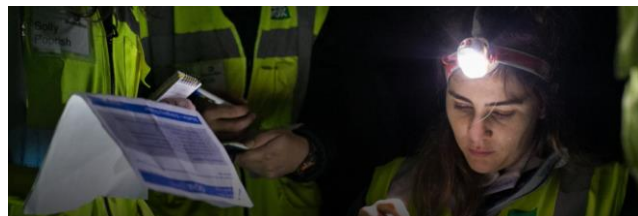
災害救援団体として世界的に知られるシェルタ

ーボックス (ShelterBox) は、年に 8~10 の家族を支援するロータリークラブのプロジェクトとして始まりました。以来、シェルターボックスはロータリーの重要なパートナー団体の一つとなっています。過去 20 年間、多くのロータリー会員とクラブからのサポートにより、シェルターボックスは活動の柔軟性と規模を広げ、これまでに世界で支援してきた自然災害や紛争の被災者の数は 200 万人以上に上ります。ロータリーとシェルターボックスの両方の強みと専門性を生かせるこのパートナーシップは、「ロータリアンとローターアクターが大きなインパクトをもたらせることの証」だと、シェルターボックスでロータリーとのパートナーシップを担当するアレックス・ユルテンさんは話します。

シェルターボックスの災害対応戦略では、ロータリー会員が大きな役割を担っています。ロータリークラブとローターアクタークラブは現地で幅広い人脈があります。このため、災害後にシェルターボックスが最初に連絡するのがこれらのクラブであることも少なくありません。また、シェルターボックスによる災害救援活動の多くにロータリー会員が参加しています。

シェルターボックスからの救援物資はさまざまな方法で届けられます。オリジナルの緑色の大きなボックスで届くこともあれば、ボランティアのチームがボートやヘリコプター、トゥクトゥク、徒歩でキットを持参する場合があります。シェルターボックスとロータリーのロゴが入った緑色のボックスには、気候耐性のファミリーサイズのテントに加え、ソーラーライトや調理器具などの物資が入っています。

現地で救援活動を行うボランティア(厳しい研修プログラムが義務づけられている)としてだけでなく、ロータリーはさまざまな形で救援活動を支援しています。シェルターボックスの救援チームは、現地のロータリー会員からの報告を基に、被災地の状況を把握し、運転手や交通手段、宿泊場所、通訳などを手配します。ロータリー会員はまた、関税や輸入の手続き、物資の保管場所や倉庫の確保、現地の自治体や政府担当者とシェルターボックスチームのつなぎ役といった援助も行います。



トルコの Toros ロータリークラブは震災の被災者約 200 人のためのシェルターを設置しました。ここにはベッドやトイレのほか、リビングスペースと子どもの遊び場もあります。現地のロータリークラブ/地区による救援・復興活動を支援するため、トルコ・シリア災害救援基金(3月31日まで)へのご寄付も受け付けております。